

専務理事基本方針

専務理事 大井 譲

堺高石青年会議所は60年という長きにわたり、地域のリーダーが集まる組織として地域社会の課題解決に取り組み、市民に対して有意義な運動を展開してまいりました。今後も時代の変化に対応しつつ、さらなる飛躍をめざし次代の先駆者として私たちが住み暮らす堺市・高石市だけでなく日本国内、さらには世界へとJC運動を発信し続けていく必要があります。

より良い運動を発信していく組織であるためには、まずは組織内部の運営から盤石な体制を築くことが重要です。理事長所信に基きLOM全体が運動方針を共有して、迅速に運動を発信できるよう統制された組織を構築する必要があります。専務理事として理事長を中心とした理事メンバーが円滑に職務を遂行できるように連絡調整をして、諸会議において効率的な運営をおこない、的確な議論ができるよう努めます。

近年、堺高石青年会議所は全国でも有数の会員数を誇るLOMとなりました。このことは堺高石というブランドをより多くの場で発信できる機会があり、また全国各地でそして世界で光り輝く人材になれるよう多数の出向者を輩出していきます。そして出向者の活動意欲を高められるよう出向支援にも力を入れ、出向先で得た成長や経験を活かして堺高石青年会議所をより活力ある強固な組織へと進化させることができます。

渉外業務では各地青年会議所や関係諸団体と迅速かつ幅広く正確な情報交換を図り、緊密な相互関係を築くことができるよう、堺高石青年会議所を代表して業務をおこなう者としての自覚を持って、LOMメンバーの規範となる姿勢で渉外活動をおこないます。今年度は各委員会から内部出向という形で渉外・出向支援会議を設置し、すべての会員に当事者意識を持ってもらうことで各種大会の参加促進を図り、より幅広くJC運動を体感できるような体制をめざします。

次代の先駆者となって運動を発信し続けるために、盤石でしなやかさを兼ね備えた組織の構築をめざし、常に変革の意識と幅広い視点を持ちながら、より地域へ深く、そして日本全国、世界中へと広く運動を発信し続け、「心」ある豊かな社会を実現します。